

料金受取人払郵便
水口局承認
246
差出有効期間
令和5年6月30日まで
(切手を貼らずにお出しください)

甲賀市長宛
(受取人)
甲賀市水口町水口六〇五三番地

情報発信へのアンケート

下記のとおり封筒を作ってください。
①キリトリ線に沿って切り、中央を山折りにしてください。
②のりしろにのりをつけて貼り合わせてください。
③切手は貼らずにそのままポストへ投函してください。

(山折り)

皆さんからのご意見をお待ちしています。

今後の情報発信へのアンケート

今月号(令和5年5月)の「広報こうか」は初めて市内全世帯へポストイング(全戸配布)によりお届けしました。

今後の市からの情報発信などを検証するため、お手数をおかけいたしますがアンケート(裏面)へのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間
令和5年6月30日(金)まで(消印有効)

右の二次元コードからも回答できます。



アンケートフォーム

問合せ 秘書広報課 広報広聴係
TEL 69-2101 FAX 63-4619

今後の情報発信はどうする!?甲賀市

今月の「広報こうか」は、より多くの方に読んでいただくきっかけとするため、試行的に全戸配布(ポストイング)によりお届けしました。



「広報こうか」では、市での取り組みや生活に関する情報のほか、元気な市民の様子や地域の情報などをお伝えしながら、市民に届く、楽しめる紙面づくりをめざしています。

市からの情報は、「広報こうか」の紙面に加え、市公式LINEやFacebookなどデジタル媒体でも情報発信していますので、ぜひご活用ください。

また、今回の「広報こうか」では、市に関する情報の入手方法や「広報こうか」の充実などに関するアンケートを行っていますので、ご協力をよろしく願います。

今後の情報発信について、多くの皆さんからのご意見をお待ちしています。

【アンケート回答方法】

- ・今回掲載している左記の様式(封書版)を郵送
- ・アンケートフォームから回答



▲アンケートフォーム



『信楽中央病院』のあり方への審議会答申



公立医療機関を取り巻く経営環境は大きく変化しており、今後の持続可能性を踏まえ、あり方を見直す時期に差し掛かっています。

このほど、市立信楽中央病院に求められる役割や経営上の課題等について、甲賀市地域医療審議会(福島公明会長)から答申がありました。

▼答申の様子【(左) 正木副市長と(右) 福島会長】



市および信楽中央病院は答申を厳粛に受け止め、近隣医療機関と連携のもと、当院が担うべき役割を精査します。その上で、国ガイドラインに基づく「経営強化プラン」を本年度中に策定し、その達成をめざします。

また今後の病院経営に対し、市民の皆様からご理解・ご協力が得られるよう、周知・広報に努めていきます。

審議会は傍聴可能で、会議結果や資料等は市ホームページに掲載しています。市ホームページ▶



〈答申の概要〉

1. 求められる役割と現状

- ・医療機関の少ない信楽地域で総合診療、救急対応、へき地医療などを担うが、需給ギャップがあり役割の見直しが必要
- ・「甲賀圏域内での医療完結」を前提に信楽中央病院が担う役割を明確化し、機能集約と連携を進めることが望ましい

2. 経営形態

- ・立地条件、公的役割、採算面などを考慮すると、現時点で民間参入は想定できず、公立としての設置が適当
- ・他の経営形態への変更は困難あるいは要件を満たさない

3. 経営上の課題と対策

- ・病床利用率が特に低水準である
- ・市補助金を受けても経常赤字が慢性化し、国が求める黒字化には相当な経営努力を要する
- ・病院幹部主導のもと目標達成に向けた進捗管理の徹底を
- ・職員の能力向上に努めるほか、外部人材の活用も検討されたい

問合せ 医療政策室(審議会事務局) TEL 69-2171 FAX 63-4085

『ケアセンターささゆり』は令和6年3月末で閉所します

甲賀市立介護老人保健施設ケアセンターささゆりは、経営改善の見通しや民間施設の整備状況などを総合的に勘案し、令和6年3月31日をもって閉所することとなりました。

なお、ご利用者様の他施設へのスムーズなサービス移行、事務業務の適切な遂行などの理由から、施設入所、短期入所療養介護、通所リハビリテーション(介護予防通所リハビリテーションを含む)、居宅介護支援事業といったすべてのサービスを令和5年9月末に終了させていただきます。

問合せ ケアセンターささゆり TEL 62-3366 FAX 62-3347